



# Fukagawa Rotary Club

R I 第 2510 地区第 1 グループ 深川ロータリークラブ

---

よいことの  
ために



手を取りあおう

## 太西洋次年度ガバナー補佐活動方針

担当：例会運営委員会

3月3日 (火)

N03088 第 26 回例会

### 遠藤社会奉仕委員長卓話



### 会長挨拶 伊東由紀夫会長

本日出席会員が少なく寂しい例会となりました。

本日のプログラムは「社会奉仕について」遠藤社会奉仕委員長宜しくお願いいたします。

本日は夜間ですがお酒の出ない例会です。

皆様のお手元に南海ロータリークラブへの返信内容があると思いますが、目を通していただきたいと思います。

### 遠藤社会奉仕委員会の活動



- 例会案内** 例会案内「3月～4月」
- 3月 3日(火) ☀️ 次年度ガバナー補佐活動方針
  - 3月10日(火) ☀️ 会員増強委員会担当例会
  - 3月17日(火) 🌿 法廷休会
  - 3月24日(火) 🗣️ 次年度会長セミナー報告
  - 3月31日(火) 🌿 準法廷休会
  - 4月 7日(火) ☀️ 青少年奉仕委員会担当例会
  - 4月14日(火) ☀️ 市長卓話
  - 4月21日(火) 🗣️ 観桜会 (移動例会・夜間)

**出席報告** 2月24日例会

総会員数 29名 (出席免除者2名中0名出席)

欠席者数 10名 石川, 井上, 佐々木, 木村, 武田, 廣上, 宮岸, 山脇, 内山, 樋口各会員

出席率 62.96%

前回メーキャップ 0名

前回修正出席率 55.56%

### 前例会幹事報告 宮澤幹事

- 赤平RC・羽幌RCより会報の送付
- ロータリー手帳の購入案内
- 地区「新会員セミナーの案内」
- 砂川RCより例会案内・会報の送付
- 滝川RCより例会案内・会報の送付



桜山公園  
一已町字一已



スマイルBOX 265,062

■轡田P会長 早退

## 遠藤社会奉仕委員長卓話

本日の例会では、本年度の活動を振り返りながら、今後の社会奉仕事業の方向性について皆様と共有し、共に考えていきたいと思えます。本来であればスライドを使用して説明したかったのですが、今年度は植樹事業に予算を全て充てたため、配布資料を基に進めさせていただき、配布資料を基に継続してきた「ふれあい農園」に代わる新たな事業を検討するため、前回の例会ではクラブフォーラムを開催し、会員の皆様から多くのご意見を頂戴しました。昨年度も同様のテーマで意見交換を行ったため、今回は意見が少ないのではと懸念していましたが、経験豊富な皆様から新しいアイデアを多数いただきました、大変心強く感じました。

資料の2枚目に意見をまとめていますが、駅前に11月完成予定の新施設「ふかふか」周辺への桜の植樹案、市内で増加している外国人労働者との交流会の開催案など、地域の現状を踏まえた興味深い提案が寄せられました。外国人の方々との交流を通じて文化や語学を学ぶ機会をつくるという案は、地域の国際化にもつながる意義深いものだと感じました。また、モルック大会やゴミ拾い選手権、昨年拓大グラウンドで行われた音楽祭に関連した企画など、地域の活性化につながる多彩なアイデアも挙がり、会員の皆様の視点の広さを改めて実感いたしました。

これらの意見を踏まえ、本年度中の新規事業を検討していただくところ、伊東会長より植樹事業の提案をいただき、実施する運びとなりました。資料3枚目に記載の通り、昨年10月には深川市と「深川市を緑にする会」の共同開催による市民植樹祭に桜の苗木を寄贈し、市民の皆様とともに植樹を行いました。ご参加いただいた会員の皆様に改めて感謝申し上げます。実際に植樹に参加したことで、長年続くこの取り組みの意義を改めて実感し、社会奉仕活動としての方向性がより明確になったように感じていきます。

ただし、今年度は予算が限られていたため植樹数が少なくなりまして。今後事業を拡大し、より多くの市民の皆様と共に活動を行うためには、地区からの補助金が必要であると考えています。予算が確保できれば、植樹本数を増やすだけでなく、参加者の幅も広がり、より地域に根差した事業として発展させることができると思っています。

また、「緑にする会」事務局に相談したところ、毎年トヨペット様の寄付による植樹が行われているものの、今年は長年貢献された方の追悼として植樹を行う予定があり、協力いただけるなら秋に実施したいとお話をいただきました。この事業は地域に深く根付いた活動であり、私たちが協力することで、より意義のある社会奉仕活動として発展させることができると思っています。今後、伊東会長・木村会長エレクトと相談し、植樹事業を継続する方向で進めてまいります。もし別案があれば、それも含めて柔軟に検討し、クラブとして最も意義のある活動を選択していきたいと考えています。

最後に、社会奉仕活動は継続すべきか、新規事業を毎年創出すべきかという点について触れたいと思います。玉井ガバナリーからは「多くのアイデアを生み出すことが社会奉仕につながるため、継続事業は推奨しない」との見解が示されました。しかし、私個人としては、継続可能な事業を行うことも重要であると考えています。アイデアや行動力に長けた方であれば新規事業を次々と生み出せますが、私のように新しい企画をすぐに構築することが難しい者にとつては、継続事業の方が取り組みやすく、安定した活動につながるのと感じています。また、プレイパークやふれあい農園のような継続事業は地域に浸透し、深川ロータリークラブの認知度向上にも寄与してきました。今後も地域に根差した活動を継続しながら、新たな可能性を模索していきたいと考えています。

	会長 伊東 由紀夫 幹事 宮澤 孝 司	会長エレクト 木村 喜芳 副幹事 清水 秀晃	副会長 寺島 康宏 会計 廣上 晃士	
	委員長 長谷川幸央 副委員長 飛弾野貴広	■例会場 ラ・カンパーニュホテル深川 ■事務局 〒074-0004 深川市4条9番40号 プラザ深川3 F TEL (0164) 34-6228 ■URL <a href="http://mypage.fukanavi.com/rotary/">http://mypage.fukanavi.com/rotary/</a>	■例会日 毎週火曜日 ■姉妹クラブ 南海RC (韓国) ■第2510地区第1グループ ■Mail <a href="mailto:fukagawa-RC@club502.jp">fukagawa-RC@club502.jp</a>	